|  |  |
| --- | --- |
| **26**（月） | からどもに |
|  | **ガラ4章1～7節**　そして、あなたがたがであるので、は「アバ、よ」とぶのを、たちのにわされました。(6) |
|  | すべてのはかにになっています。あるはおに、あるはにになっています。ところでかってみれば、すべてサタンのです。はこのにいるRemnantをってくださり、つのやぐらをくださいました。１つ、カルバリののやぐらです。カルバリのでされたキリストのことをみことばでられました。また、とのすべてのをって、いつもともにいるとしてくださいました。にかれたがかれるということと、をかすこと、ただによってになることをられました。２つ、オリーブのやぐらです。のとののことについてられました。Remnantはのをってがかれるをんできます。そので、がにくださったなミッションをつけましょう。３つ、マルコのののやぐらです。Remnantには、のしるべがあります。カルバリの、オリーブ、マルコのの、アンティオキア、アジア、マケドニア、ローマのしるべです。カルバリののキリストのから、ローマののしるべをっていれば、します。はにわらないので、Remnantはだまされずに、をにけてればいのです。 |
|  | 、がくださったつのやぐらをとしてけてりますように。きておられるイエス・キリストのによっておりします。アーメン2024.09.15.1部 |

|  |  |
| --- | --- |
| **27**（火） | とをしなさい |
|  | **ガラ4章8～11節**　しかし、ではをっているのに、いや、むしろにられているのに、どうしてくてな、もろもろのにりして、もうめてになりたいとうのですか。(9) |
|  | Remnantはにえることだけしからないののことと、をらないから、がしてくださいました。また、がにすると、のえからけして、のどものと、をしてくださいました。１つ、をしていることをりましょう。ガラ49に、さんがをって、がさんをごだとわれています。Remnantはとののでがくださったがしていることをわいましょう。２つ、がしていることをりましょう。はの237かをかせるようにRemnantにをえてくださいました。このは、からえられるで、たちのであるサタン、をいすです。パウロがくごとにこのをって、だれもすことができないをやしました。３つ、がしていることをりましょう。でないのこと、のえをてて、237かと５をかすをってりましょう。に、TCKとのにいるどもたち、がまったくなくててられたどもたちのためにりましょう。Remnantはいのちがえられたのどもです。イエス・キリストのによってのどもの、、がしていることをりでわいましょう。 |
|  | 、のどもの、、がしているRemnantとしてりますように。きておられるイエス・キリストのによっておりします。アーメン2024.09.15.2部 |

|  |  |
| --- | --- |
| **28**（水） | の |
|  | **ガラ5章22～23節**　しかし、のは、、び、、、、、、、です。このようなものにするはありません。 |
|  | をさせるは、からてるのではなく、がえてくださることです。は、と、、をさせるがあります。それなら、はをってればいのでしょうか。１つ、ユダヤができなくて、のろわれたをりましょう。ユダヤのにれないサタンのがあったからです。それゆえ、イエスはがんでサタンがられればのがんだのだとわれました。にがんでいることをしてりましょう。２つ、ができなかったをりましょう。サタンがっておいたをちすことができなかったからです。このは、がないのえとでをらないようにさせます。これをちしてをかすプラットフォーム、り、アンテナをがててくださるようにりましょう。３つ、ローマがしたをりましょう。ローマは、ののになって、サタンがったのにいました。Remnantがこれをかれば、、、のでえとする、をつけることができます。Remnantはのにがんで、サタンのと、をしてくださることをりましょう。するとずのがびます。 |
|  | 、のによってすべてのサタンのがちされて、がをかされるのをますように。きておられるイエス・キリストのによっておりします。アーメン2024.09.22.1部 |

|  |  |
| --- | --- |
| **29**（木） | にく |
|  | **ガラ6章1～10節**　のにくは、からびをりり、にくは、からのいのちをりるのです。(8) |
|  | にくは、がわれるをたです。Remnantは、にをましたときにこれをりめて、にはがくださるえをつけましょう。それとともにRemnantがすることがあります。１つ、のをじて、ちこまないでいましょう。がもたちとともにおられ、のきをしておられます。のでをしげておられます。ですから、Remnantは、さまざまなとので、ちこむがないのです。２つ、のにしたがってきましょう。サタンとなことだけがるわざわい、がないのを、によってされたキリストのをりましょう。のとののこと、ただによってのてまでになるをって、したがってきましょう。３つ、のえがっているので、だまされないようにしましょう。がRemnantをって、みをくださり、えてくださいます。そしてにRemnantとともにおられます。これをりでわうとき、のえがえめます。、がくださったみことばをとしてしっかりとりましょう。くごとにずののことがこるでしょう。 |
|  | 、のをじて、にしたがってき、えをしますように。きておられるイエス・キリストのによっておりします。アーメン2024.09.22.2部 |

|  |  |
| --- | --- |
| **30**（金） |  |
|  | **使1章14節**　らはみな、たちとイエスのマリア、およびイエスのたちとともに、いつもをつにしてっていた。 |
|  | Remnantが、サタンのやぐらでされていればることができません。みことばとり、のれにることもできません。それゆえ、についてって、えるようになります。がをえてくださるのですが、どのようにえてくださるのでしょうか。１つ、になるほどつのり、すなわち、、、のことをりましょう。２つ、のにてくに、カルバリの、オリーブ、マルコのののをりましょう。これがのになるように、やぐらがつようにしてくださいます。３つ、がにくださったの\*が、のやぐらになります。ののが１つのです。２つのは、ののことがりつのです。３つのは、と、につです。そして、がくださった\*５つのが４つのです。５つのは、のをつであるサタンにつです。６つのは、がえることです。\*CVDIPのことです。７つのは、ののである\*つのができるです。この７つのがのやぐらになればいのです。Remnantはをめて、にをえてくださるようにるをしましょう。\*：がくださったのことです。\*５つの：、、、、の５つです。\*CVDIP：Covenant、Vision、Dream、Image、Practiceのです。 |
|  | 、のことがされるのえをけますように。きておられるイエス・キリストのによっておりします。アーメン2024.06.04.RT働き人および教師講習会/青少年.大学.青年1講 |

|  |  |
| --- | --- |
| **31**（土） | －の |
|  | **使2章1～47節**　『はわれる。わりのに、わたしはすべてのにわたしのをぐ。あなたがたのやはし、はを、はをる。そのわたしは、わたしのしもべにも、はしためにも、わたしのをぐ。するとらはする。(17～18) |
|  | Remnantがみことばについてくとき、にやされるきがきます。すると、のがるようになります。１つ、Remnantがつののになります。がをやされるのをます。そして、らをサミットにされるのです。Remnantがこのことをるになります。５のすべてのは、にになっています。ほかのことをするのではなく、ほんとうにつのをるがあります。２つ、つののになれば、Remnantのにはのがるようになります。のがかれるそのにしたがってくことがのです。そして、どんなであってもだいじょうぶであるな10のと、がくださる10の、５つのをってをむようになります。すると、くごとにがれをえられるのをて、うにのえをえることができます。Remnantのすべてのは、のキャンプです。３つ、Remnantはえることがあります。ただのをえるのです。すると、にけばのえがえられます。には、のきがこります。がかれるのです。のがをおろして、のがるようにりましょう。 |
|  | 、のがをおろしてのをすRemnantになりますように。きておられるイエス・キリストのによっておりします。アーメン2024.06.04.RT働き人および教師講習会/青少年.大学.青年2講 |